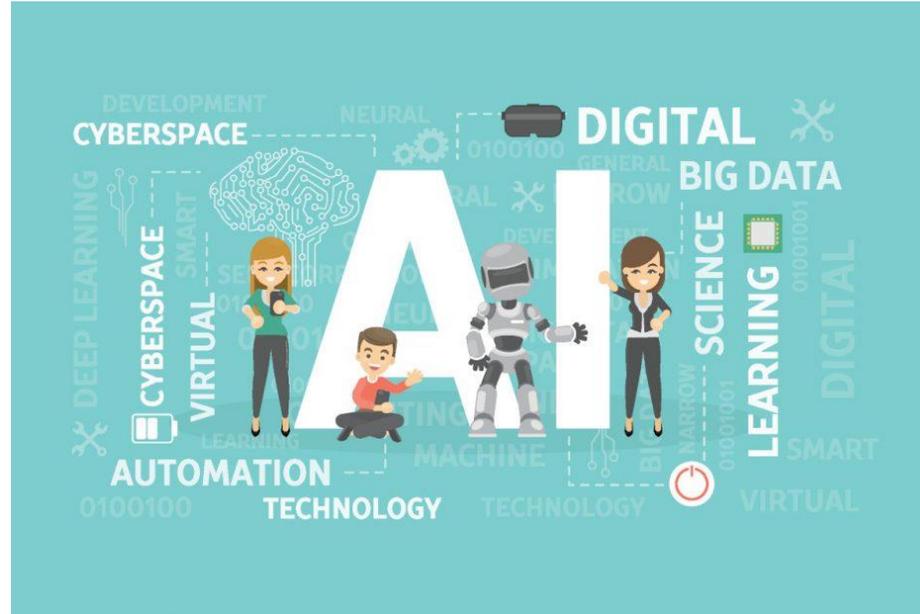


AI活用研究会



講師

山田 稔久 氏

東京大学で情報工学基礎を学び、テキサス大学でAI理論に磨きをかけ、新日鉄EI事業、NSSOL、TEXSOLを通じて多くのAIプロジェクトを経験された、幅広くAIを解説・指導できる講師です

事務局 ABC協会 副会長

細川泰秀

活動の概要

AIの活用は、画像認識、チャットポット、統計分析をビジネスでの活用が進んできていますが、その技術は多様でどのAI技術を自社のどこに生かせば良いのか、悩む場合が多いのも事実です。

AI技術を幅広く理解し、その特徴を生かして自社への適用を考えねばなりません。

AI全般を幅広く解説できる経験豊かな山田稔久リーダーを中心に、各種AI技術の特徴を正しく理解し、基礎を学び、今後の発展を考える仲間を求めています。

全体を理解し各社への適用を検討したうえで、共通課題としてAIの活用が遅れている情報産業へのAI適用を検討します

全6回の内容

1. AIとは (AIの歴史と最近のAI事情)/受講生の方へのアンケート依頼
2. AIの各種手法の特徴と活用事例
3. AIの活用範囲・活用事例・限界/AI活用に関する受講生の方の1回目発表と議論
4. AIの最新トピック (AutoML、XAI、ハイブリッドAI、等)
5. AIの標準化・規制の動向と遵守事項
6. AIをシステム開発に活用する場合の研究
AI活用に関する受講生の方の2回目発表と議論



参加対象 事業責任者や経営者
システム部門エグゼクティブ
システム開発でAIを活用したいと考えている方

参加費用 ・A B C協会の会員企業 55,000円(消費税込)
・会員企業以外 71,500円(消費税込)

開催日 全6回 15:00~17:30 (6月~3月)
(当面はZOOM会議にて実施します)